

上島町消防だより

上島町消防本部救急講演会

9月21日、消防本部2階大ホールにおいて、上島町消防本部救急講演会が開催されました。

この講演会では、講師に医師と看護師などを招き、救急隊員の知識、技術の維持向上を目的としたものです。

講演会では、救急搬送先であるJA尾道総合病院から副院長の瀬浪正樹先生と同病院の看護師の長谷朋美救急外来看護主任を講師にお招きして「メディカルコントロールと救急」と「院内における処置等について」をテーマにご講演をいただきました。

この講演会を通じて、隊員の知識、技術の維持向上を図るとともに、「顔の見える関係」を構築し、医療関係者と救急隊が連携した円滑な救急活動を目指します。



JA尾道総合病院 看護師
長谷朋美 救急外来看護主任
(院内における処置等について)



JA尾道総合病院 副院長
瀬浪 正樹先生
(メディカルコントロールと救急)



救急講演会の様子

「メディカルコントロール」
救急患者を現場から医療機関へ搬送するあいだに、救急救命士や救急隊員が医療行為を実施する場合、医師が必要な処置を指示や指導をし、それらの医療行為の質を保障すること。

上島町消防本部で弓削商船の 学生がインターンシップを体験

8月29日から9月4日迄の5日間、弓削商船高等専門学校の学生1名の職場体験実習（インターンシップ）を行いました。

5日間の体験実習では消防本部での事務業務のほか、消防職員と共に警防、救助訓練や救急救命講習及び救急救練を行いました。今回の職場体験実習は5日間と長期でありましたが、今後も継続的に実施します。



救急救命講習の様子



救助訓練（降下）の様子

コミュニティ助成事業で和太鼓を配備

この度、財団法人自治総合センターの平成25年度コミュニティ助成事業（宝くじ社会貢献広報事業）により、上島町の各保育所に和太鼓を計4台を配備しました。

幼年消防クラブ行事などにおいて、防火防災意識の向上を図るために活用していきます。



配備された和太鼓（4台）

秋季火災予防運動の実施

平成25年度防火標語

『消すまでは 心の警報 ONのまま』

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、ひとり一人が火災に対する意識を持つことにより、火災を防ぐことを目的とし、毎年、11月9日から15日までの1週間を「秋季全国火災予防運動週間」と定め、火災への注意が呼び掛けられています。火の取扱いに十分注意し、より一層の火災予防に努めるようご協力をお願いします。また、上島町消防本部においても、消防車両等による巡回広報や上島町保育所の園児達による幼年消防クラブ防火パレードを実施します。

【幼年消防クラブ防火パレード実施日】

- ☆弓削保育所☆
11月1日（金） 10時～11時30分
- ☆魚島保育所☆
11月6日（水） 9時～9時30分
- ☆生名保育所☆
11月7日（木） 10時～11時30分
- ☆岩城保育所☆
11月14日（木） 10時～11時30分



※実施される場所については防災無線にて放送します

平成25年出動件数

年別	摘要	火	災	救	急
平成25年（9月）		0		35	
平成24年（9月）		0		37	
昨年比		0		-2	
平成25年累計		4		373	

平成25年9月30日現在



※住宅用火災警報器の設置を
よろしくお願ひします！

火災・救急・救助は

119番

上島町消防本部 77-4118(代)